

## 【 庁 議 記 録 】

- 1 日 時 令和元年12月3日（火）午前9時1分～午前11時
- 2 場 所 市長公室
- 3 出席者 市長                      副市長                      教育長                      参与(兼)児童青少年部長  
                企画財政部長      総務部長                  市民生活部長      福祉保健部長  
                環境部長              都市建設部長      議会事務局長      教育部長  
幹 事 政策室長
- 4 欠席者
- 5 会議結果

市 長                  これより庁議を開催します。審議事項1「令和元年狛江市議会第4回定例会一般質問対応について」、1番佐々木貴史議員です。

部 長                  「1 安全・安心なまちづくりについて」は、台風第19号への対応に関する質問があります。

市 長                  次に、2番石川和広議員です。

部 長                  「1 今後における行財政運営について」は、行財政改革への考え方、今後の行財政改革の内容、法令に基づく計画策定に関する整理、終礼制度の試行実施、災害対策への費用等に関する質問があります。

部 長                  「2 子どもの安全通行確保への環境整備について」は、子どもの歩行空間の安全点検、キッズ・ゾーンの設定等に関する質問があります。

部 長                  「3 健康維持・増進へのデータヘルスについて」は、国民健康保険データヘルス計画の改定、乳幼児健診及び妊婦健診情報の電子化、健康づくりへの施策展開等に関する質問があります。

部 長                  また、小・中学校の健診記録のデータ化に関する質問もあります。

市 長                  次に、3番小野寺克己議員です。

参 与                  「1 パパの子育てと孫育てについて」は、父親向け事業、保育園の入園手続、祖父・祖母による孫育て支援に関する質問があります。

部 長                  「2 認知症やパーキンソン病の誘発要因 MTBI（軽度外傷性脳損傷）の啓発推進を」は、MTBIの影響や周知啓発等に関する質問があります。

市 長                  次に、4番山田幸子議員です。

参 与                  「1 子どもの未来のために」は、子どもの権利や幼児教育・保育の無償化等に関する質問があります。

部 長                  「2 予防医療について」は、がん検診、高齢者の肺炎球菌ワクチン、風疹の抗体検査・予防接種等に関する質問があります。

市 長                  次に、5番高木さとこ議員です。

- 部 長 「1 台風 19 号における狛江市のタイムライン（防災行動計画）の検証と、被災者支援の公共性に関して」は、災害対策本部の流れ、浸水が開始してからの対応、道路の冠水対策、自主避難所、福祉避難所等に関する質問があります。
- 部 長 また、学校施設の避難所としての利用に関する質問があります。
- 部 長 「2 『条例』の意義に関し、狛江市の見解を問う～策定中の『人権を尊重しみんなが生きやすい狛江をつくる基本条例』素案をもとに考える～」は、条例の位置付けや役割、市の見解、法律との関連等について質問があります。
- 市 長 次に、6 番加藤功一議員です。
- 部 長 「1 風水害に関する救済・支援及び防災・環境対策について」は、現在調整中です。
- 部 長 「2 誰もが人らしく生きられるための地域生活支援について」は、地域生活支援事業の概要、がん患者への助成・補助、障がい者（児）・高齢者の外出支援等に関する質問があります。
- 部 長 「3 シェアリングエコノミーの活用・推進について」は、シェアリングエコノミー活用推進事業に関する質問があります。
- 市 長 次に、7 番吉野芳子議員です。
- 部 長 「1 『市民が主役』でまちづくり」は、子育て・教育支援複合施設や市民活動支援センター等に関する質問があります。
- 参 与 また、社会的養護に関する質問があります。
- 部 長 「2 高齢者の生活・医療・介護・健康維持の環境の充実に向けて」は、買い物難民、外出支援、多剤併用、終末医療等に関する質問があります。
- 市 長 次に、8 番三宅まこと議員です。
- 部 長 「1 台風 19 号被災を経験した狛江市の広報体制、今後のあり方」は、市からの情報発信や職員のアンケート内容等に関する質問があります。
- 部 長 「2 市政課題に関して」は、クラウドファンディング、FC 東京との接点の強化、弁財天池特別緑地保全地区、市民センター等に関する質問があります。
- 市 長 次に、9 番平井里美議員です。
- 部 長 「1 住民に寄り添う災害対策」は、台風第 19 号での避難行動要支援者への避難対応、避難所対応、被災状況の実態把握と課題、河川の管理、職員体制、野川への対策等に関する質問があります。
- 部 長 「2 安心して歩ける地域を」は、認知症の方の外出対応等に関する質問があります。
- 部 長 また、都営狛江団地の建て替えについての質問があります。
- 部 長 「3 市民センターに関するアンケート」は、アンケートの目的や質問項

目等に関する質問があります。

市長 次に、10番松崎淑子議員です。

部長 「1 災害に負けないまち、狛江に」は、避難所のあり方等に関する質問があります。

部長 「2 次世代につなぐ環境」は、プラスチック削減に向けた対策、香害に関する質問があります。

市長 次に、11番谷田部一之議員です。

部長 「1 台風19号による狛江市の災害対策」は、現在調整中です。

部長 「2 新しい時代に新しい狛江を」は、和泉多摩川駅周辺の整備等に関する質問があります。

市長 次に、12番太田久美子議員です。

部長 「1 命を守る災害対策」は、災害時医療救護活動等に関する質問があります。

部長 「2 通学路の安全対策」は、合同点検やこれまでの対策、横断歩道の設置等に関する質問があります。

市長 次に、13番辻村ともこ議員です。

部長 「1 聴覚障がい者6団体の切実な要望について」は、現在調整中です。

部長 「2 『婚活支援』について」は、現在調整中です。

部長 「3 狛江市政発展のための要望事項の取り組み進捗について」は、岩戸北七差路交差点の整備状況と信号機設置、無電柱化、喜多見駅狛江市側改札口設置等に関する質問があります。

市長 次に、14番三角たけひさ議員です。

部長 「1 さまざまな人々に支えられた第三中学校における避難所運営」は、狛江第三中学校避難所等に関する質問があります。

部長 「2 台風19号農業者支援」は、農業の被害状況の確認、農業者への支援に関する質問があります。

部長 「3 外国籍の子ども達の就学支援」は、現在調整中です。

市長 次に、15番しの浩司議員です。

部長 「1 教育環境について」は、教職員のストレスチェック等に関する質問があります。

部長 「2 避難所運営協議会について」は、避難所の運営や備蓄庫等に関する質問があります。

部長 「3 『東京都自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例』について」は、令和2年4月1日からの自転車利用中事故の対人賠償に関する質問があります。

市長 次に、16番栗山たけし議員です。

部 長 「1 安心で安全なまちづくりのために」は、災害時の市と自衛隊との連携等に関する質問があります

市 長 次に、17番西村あつ子議員です。

部 長 「1 台風19号の被害について」は、市長の国・都への要望事項、浸水被害の原因と対応、避難勧告、避難所等に関する質問があります。

部 長 「2 子どもたちを取り巻く環境について」は、現在調整中です。

市 長 次に、18番田中智子議員です。

部 長 「1 台風19号被害の状況と対策について」は、現在調整中です。

部 長 「2 誰もが大切にされ、自分らしく生きられる狛江を」は、現在調整中です。

市 長 次に、19番鈴木えつお議員です。

部 長 「1 台風19号による水害被害について」は、被害の実態、被災者支援等に関する質問があります。

参 与 「2 子どもの貧困対策について」は、現在調整中です。

市 長 次に、20番岡村しん議員です。

部 長 「1 台風19号を教訓に、災害に強いまちづくりを」は、避難状況や避難所、関係機関との連携、情報提供等に関する質問があります。

市 長 次に、21番宮坂良子議員です。

部 長 「1 台風19号から～要配慮者への対策」は、要配慮者への支援対策等に関する質問があります。

部 長 「2 教員の変形労働制は命と健康を壊すもの～増員で行き届いた教育を」は、教職員の労働時間等に関する質問があります。

市 長 続いて審議事項2「令和元年狛江市議会第4回定例会提出予定議案(追加)について」の説明をお願いします。

部 長 第4回定例会提出予定議案に「狛江市印鑑条例の一部を改正する条例」を追加提案します。これは、印鑑登録証明事務処理要領の一部改正に伴い、印鑑登録の資格について改めるものです。

市 長 本件について、質問等ありますか。

部 長 このタイミングで追加となった理由を教えてください。

部 長 国からの通知が11月下旬だったためです。

市 長 他に意見等ないようなので、案のとおり決定します。続いて審議事項3「狛江市第4次基本構想前期基本計画(素案)に対するパブリックコメント及び市民説明会の実施について」は、先ほどの狛江市総合基本計画策定庁内会議で了承されたため、本庁議においても了承とします。続いて審議事項4「平成31年度補正予算案について」の説明をお願いします。

部 長 まず、平成31年度狛江市一般会計補正予算(第6号)の主な内容は、台

風第 19 号により被災された住宅の応急修理や補修費用に対する補助金を計上するものです。

「第一表 歳入歳出予算補正」について、歳入歳出予算をそれぞれ 9,119 万 9 千円増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ 299 億 450 万円とするものです。

歳入について、「15 款 都支出金、1 項 都負担金、1 目 民生費都負担金、説明欄 1 災害救助費負担金」1,195 万円は、災害救助法に基づく住宅応急修理に対する負担金として計上するものです。「2 項 都補助金、2 目 民生費都補助金、説明欄 1 住宅被害対策区市町村支援事業補助金」900 万円は、災害救助法の適用外の被災住宅の応急修理に対する都制度による補助金を計上するものです。なお、補助率は 2 分の 1 です。「説明欄 2 被災者生活再建支援事業補助金」1,200 万円は、被災者生活再建支援法の適用外の被災住宅の補修等に対する都制度による補助金を計上するものです。こちらも補助率は 2 分の 1 です。

「18 款 繰入金、1 項 繰入金、1 目 基金繰入金、1 節 財政調整基金繰入金」5,824 万 9 千円は、応急修理等の都制度に対する市の負担分や公共下水道特別会計への繰出金等の財源として繰り入れるものです。

歳出について、「3 款 民生費、4 項 災害救助費、1 目 災害救助費、説明欄 1 被災住宅応急修理事業」2,995 万円は、災害救助法に基づく被災住宅の応急修理を行うもので、法適用外の被災住宅に対しては都制度で実施します。損害割合が半壊の場合は、住宅応急修理の対象経費に対して 59 万 5 千円、損害割合が 10%未満を含む一部損壊の場合は 30 万円を限度として、修理費用を負担します。「説明欄 2 被災者生活再建支援事業」2,400 万円は、住宅の被害を受けた世帯に対する補修費用等の補助金として計上するもので、被災者生活再建支援法の適用外となる世帯に対して都制度で実施します。被害状況が半壊の世帯が対象で、二人以上の世帯の場合は、補修に要した費用に対して 120 万円を限度として補助を行います。なお、都制度については、応急修理も含め、今後制度の詳細が示される予定です。

「8 款 土木費、4 項 都市計画費、5 目 公共下水道費、説明欄 1 公共下水道特別会計繰出」2,724 万 9 千円は、一般会計の負担分として繰出すものです。

「13 款 予備費」は、1,000 万円増額するものです。

次に、平成 31 年度狛江市公共下水道特別会計補正予算（第 1 号）の内容について、六郷及び猪方排水樋管への水位計及び監視カメラ設置やポンプ設備等に係る経費を計上するものです。

「第一表 歳入歳出予算補正」について、歳入歳出予算をそれぞれ 5,197

万円増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ 17 億 9,548 万円とするものです。

「第二表 繰越明許費」について、今回の補正予算で計上する排水樋管遠隔操作設備設置工事に向けた六郷排水樋管の実施設計委託と猪方排水樋管の基本設計委託については、平成 31 年度内の完了が難しいことから繰越明許費を設定するものです。

歳入について、「1 款 分担金及び負担金、1 項 負担金、1 目 根川雨水幹線負担金、説明欄 2 根川雨水幹線整備負担金」2,472 万 1 千円は、六郷排水樋管の整備に対する調布市の負担金です。

「7 款 繰入金、1 項 一般会計繰入金、1 目 一般会計繰入金」2,724 万 9 千円は、雨水処理に係る費用に対して一般会計で負担するものです。

歳出について、「2 款 事業費、2 項 管渠整備費、1 目 管渠費、説明欄 1 管渠整備費」5,197 万円は、六郷排水樋管及び猪方排水樋管の対策として実施するものです。そのうち、「六郷・猪方排水樋管水位計及び監視カメラ設置委託」3,800 万円は、デジタル水位計及び六郷排水樋管に 2 台、猪方排水樋管に 1 台監視カメラを設置するものです。「六郷・猪方排水樋管ポンプ設備整備委託」407 万円は、六郷排水樋管に 2 台、猪方排水樋管に 4 台配置するものです。「六郷排水樋管遠隔操作設備設置工事实施設計委託」440 万円は、水門の開閉を市役所から操作できるようにするため、平成 31 年度から令和 2 年度にかけて実施設計を行い、工事を行う予定です。「猪方排水樋管遠隔操作設備設置工事基本設計委託」550 万円は、平成 31 年度から令和 2 年度にかけて基本設計を行い、基本設計完了後、その結果を踏まえて実施設計及び工事を行う予定です。

なお、狛江市印鑑条例の一部を改正する条例及び補正予算 2 件は、一般質問の初日に議案として議会に提出し、12 月 6 日に会派代表者会議を開催していただき、そこで議案説明をしたいと考えています。その後、一般質問最終日の 12 月 10 日に補正予算 2 件の審議をお願いする予定です。

市 長 特に意見等ないので、案のとおり決定します。続いて審議事項 5「令和 2 年度の放射能対策方針（案）について」の説明をお願いします。

部 長 11 月 12 日の庁議では、令和 2 年度の放射線対策事業について、実施事業を継続していく旨の内容としていましたが、環境基本計画推進本部において、これまでの測定結果や市民ニーズを踏まえ、事業縮小を具体的に検討していくべきとの意見や、縮小に当たっての具体的な意見をいただいたことから、内容を修正しました。

新たな案としては、全体的に事業を縮小するものとなっており、具体的には、電力中央研究所による放射線量測定の実施を踏まえた公共施設等での直

接測定の廃止、保育園と小中学校の給食食材放射性物質検査の実施頻度について毎月から年3回とすることとしています。その他の測定器の貸出しや給食食材の産地公開等の事業については、継続実施としています。

なお、今回の修正案については、関係各課による協議を経ています。

市長 特に意見等ないようなので、案のとおり決定します。

次に報告事項1「第6回こまえ初春まつりの実施について」を報告してください。

部長 本事業は、狛江市消防団出初式、どんど焼、狛江多摩川ロードレース大会の3つのイベントを同一会場に集約して平成27年1月から実施しており、今回で6回目となります。

今回は台風第19号の被害により多摩川緑地公園グラウンドが使用できないため、出初式はエコルマホールで実施します。

また、平成30年度は多摩川緑地公園グラウンドで実施していたノーリミッツチャレンジやオリンピック・パラリンピック関連ブース等の出店は中止となりました。

福祉団体の飲食販売は、むいから民家園に会場を変更しました。詳細は未定ですが、今回は4団体が出店します。

初春まつりの運営体制としては、各事業の所管部署の部内応援で実施していきます。

市長 報告を了承とします。続いて報告事項2「災害時等における情報の放送に関する協定の締結について」を報告してください。

部長 11月11日に開局した狛江ラジオ放送株式会社との間で災害時等における情報の放送に関する協定を11月27日に締結しました。

協定内容としては、災害時に市から発信する情報を市民に発信していくことについて協力いただくものです。コミュニティ放送局である強みを生かし、狛江市に特化した災害関連情報を発信することで、テレビ等の一般的なメディアと比較してより細かい情報の発信が期待できるものと考えています。

なお、当該放送局には、先日の総合防災訓練においても訓練と連携した放送を実施していただきました。

市長 総合防災訓練では学校にも協力いただき、体育館で放送が流れました。また、狛江第三小学校では校庭にも流していただきました。学校の協力に感謝申し上げます。

報告を了承とします。続いて報告事項3「災害時における電気自動車からの電力供給に関する災害連携協定の締結について」を報告してください。

部長 災害に伴う停電への対策として、日産プリンス西東京株式会社及び日産自動車株式会社と協定を締結しました。

協定内容としては、災害時に日産自動車の電気自動車リーフを貸与していただくものです。リーフの大容量バッテリーを動く蓄電池として活用し、その時の状況に応じて、避難所や市役所に配備し、電源供給を行う想定です。

先日の総合防災訓練において、狛江第五小学校の会場でリーフの展示・電源供給のデモンストレーションを行っていただき、その場で署名により協定を締結しました。

市長 本件について、質問等ありますか。

参与 災害時は、何台貸与されることになりますか。

部長 1台貸与いただくことになります。

部長 他自治体の締結状況を教えてください。

部長 羽村市等が協定を締結しています。

市長 報告を了承とします。

その他お知らせはありますか。

部長 平成31年度狛江市総合防災訓練の実施結果についてです。

今回は、避難所運営訓練のほか、福祉保健部による福祉避難所運営訓練、施設課職員による応急危険度判定訓練に加え、関係機関による展示・体験を各避難所で実施しました。

また、コマラジとの連携訓練として、各避難所の避難者数等を訓練の内容と合わせて放送をしていただく等、新たな取組も実施しました。

総合防災訓練の実施に当たり、初動要員や教育部避難所担当職員等、対応いただいた職員にこの場を借りて御礼申し上げます。

なお、参加者数は速報値で1,662人、前年度比で183人減少しました。

市長 本件について、質問等ありますか。

部長 台風第19号の関係で参加者数は増えると予想していましたが、平成30年度よりも参加人数が減っているとのことなので、他イベントとの抱き合わせや実施する季節等を検討する等して、より実効性のあるものにしていただきたいと思います。

部長 避難所運営協議会から、地域のお祭りや市民まつりの時期を避けてほしいという意見があったことから、12月1日としました。

部長 東日本大震災に見舞われた石巻市でも訓練参加者が伸びていないと聞いています。

市長 今回は避難所運営協議会の方々が色々と工夫してくれました。台風第19号の教訓を踏まえて、避難所の設営にいかされたのではないかと思います。

その他何かありますか。

部長 昇任試験の申込状況についてです。

昇任試験の申込みが12月3日までとなっており、申込率は主任試験が

24.5%、管理職試験が 14.5%となっています。対象職員に対しては、管理職から改めて声掛けをお願いします。

市 長       他にないようなので、以上で本日の庁議を終了します。次回の庁議は、12月 11 日午前 9 時から開催します。